

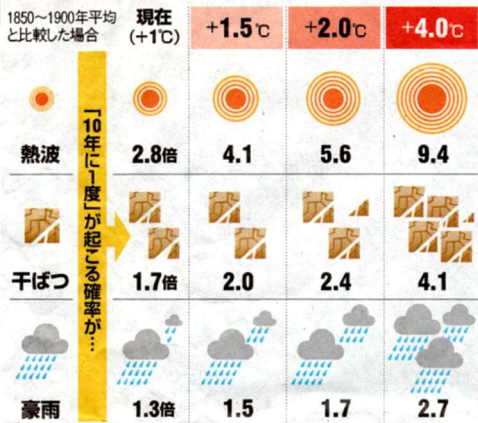
発行：ひたちなか市の環境を良くする会  
 会長 小川 和 昭  
 編集：広報委員会  
 監修：ひたちなか市環境保全課  
 TEL：029-273-0111（内 3312）

# 環境かわら版

## 「2050年 カーボンニュートラルの目標」に向けて

### 自分にできることから **エ〜コ**としませんか

温暖化で増える極端な気象 IPCC第6次評価報告書から作製



出典：朝日新聞 2021年8月15日

昨年開かれた COP26（第 26 回気候変動枠組条約締約国会議）では、「世界の気温上昇を産業革命前と比べて 2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力する」ことが合意されました。日本は、2030年度までに 2013 年度比で温室効果ガスの排出を約 46%削減し、2050年に実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目標にしています。

これまで、ひたちなか市の環境を良くする会でも、「温暖化防止」を主な活動の一つに掲げ、学習や普及活動を進めてきました。

世界が「カーボンニュートラル」に大きくかじを切ったことを受け止め、温暖化の防止に向けて、いま自分に何ができるかを考え、できることから取り組んでいきましょう。

## 本会が取り組んでいるエコチャレンジ



### エコチャレンジ項目

- ・ 緑のカーテンで省エネ
- ・ LEDへの買換え等で節電
- ・ 燃費計算でエコドライブ
- ・ 雨水タンクや風呂水で節水
- ・ 段ボールコンポストでごみ削減
- ・ ストップ使い捨て など

## 夏の省エネに向けて **緑のカーテンでエコチャレンジ** 始めてみませんか

左上図のように、温暖化の影響で猛暑日が増える傾向にあります。緑のカーテンで涼しく過ごしたいですね。エアコンの設定を抑えることは、電気代の節約にも、ささやかな温暖化防止策にもなります。本会が緑のカーテンの普及に取り組み始めて8年目。これまで種や苗、写真や感想等を提供くださった方は、延べ500件（昨年は76件）を超えました。「水やり、後片付けが大変」との感想がある一方で、「今年はクーラーをほとんど使わなくて済んだ」「アサリナは、こぼれ落ちた種が翌年緑のカーテンとなり、手間がかかりません」「宇宙芋は美味しく、お勧めです」などの感想がいっぱいです。詳しくは、会のブログに掲載しています。

### 令和4年度 総会のご案内

- 開催日  
4月23日(土)  
午後1時30分
- 場所  
那珂湊コミセン  
大ホール(予定)

コロナ禍の関係で変更になることがあります。最新情報はブログでご確認ください。

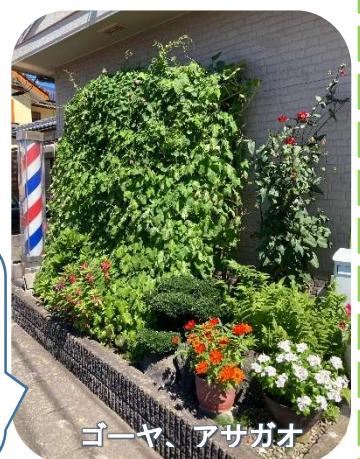
## 「緑のカーテン」私たちも取り組んでいます その8

那珂湊中学校区の 根本 昭一さん(左)と 磯崎 廣さん(右)



毎年、自然に芽生えたのを使用、苦労も工夫も必要ありません。今年は、友人にもらった種で趣を変えてチャレンジしたい。

昨年は種類が多過ぎたので、今年は少なくし沢山の花を咲かせたいと思います。お客さんにも喜んでもらえるので、今年も続けたい。



12 つくる責任  
つかう責任13 気候変動に  
具体的な対策を

# 段ボールコンポストってなあに？

令和3年12月1日(水)に那珂湊コミュニティセンターにて、段ボールコンポスト講習会を開催しました。参加者は、午前5名、午後10名でした。質問も数多くあり、有意義な講習会になりました。午後の部では2人のスタッフが次のような掛け合いで説明を行いました。



## 朝のごみ置き場にて

- A: おはよう。今日も寒いね～  
 B: 寒いね～。私、寒いのが苦手だから朝のごみ出しも嫌なんだけど、生ごみは溜めておけないしね～。  
 A: あら、生ごみは「段ボールコンポスト」で処理するといいわよ。  
 B: 「段ボールコンポスト」って何それ？  
 A: まあ何というか、魔法の段ボール箱よ。毎日生ごみを入れてかき混ぜるだけで生ごみを処理できて、しかも毎日500gくらい入れ続けても、中身がほとんど増えないのよ。  
 B: えーっ、うそー！冗談でしょ！  
 A: ううん、ほんとよ。なんたって魔法の箱ですから。  
 B: え～、どういうこと？  
 A: 実はね、段ボール箱の中にはもみ殻燻炭とピートモスというものが入っていて、その中にたくさん入っている微生物が生ごみを分解してくれるの。  
 B: へー、すごい！でも生ごみだから臭いんじゃない？  
 A: ところが、「段ボールコンポスト」の中では生ごみが発酵しているから、臭くないのよ。  
 B: なるほど、でもコバエが湧いたりしないの？  
 A: 発酵がうまくいくと熱を持つから、虫には暑すぎるのか、大丈夫みたい。  
 B: うーん、でも私、めんどくさがり屋だから、毎日混ぜたりできないかも…。  
 A: それも大丈夫。忙しい時は生ごみを入れるのを休んでもいいし、時間ができたらまた始めたらいいのよ。  
 B: それなら、私にもできそうね。やってみようかな。



というわけで、Bさんも始めることにしたようです。皆さんも「段ボールコンポスト」を始めてみませんか。燃やせるごみの減量により、ごみを焼却する時の燃料を減らすことができるため、温暖化防止にも役立ちます。中身はたい肥として利用できます。

詳しくは、会のブログに掲載しています。

<https://ameblo.jp/hitachinaka-kankyou/>



## エコチャレンジには学習も大切…ミニ講座など開催



令和3年12月25日(土)に、ふぁみりこらぼにて、「いばらきエコの会」代表 岸 倫男氏を講師に招いて、温暖化防止活動のためのスキルアップを目的に、出前ミニ講座を開催しました。「SDGs すぐろく」、「脱炭素生活での知恵」、「IPCC 第6次報告書」の各解説をしていただき、温暖化防止啓発ツールについて学びました。「SDGs すぐろく」は、家庭や学校で楽しみながら学べます。「脱炭素生活での知恵」は、まさにエコチャレンジに直結します。「IPCC 第6次報告書」では、地球温暖化の将来予測をしています。

グリーンコンシューマーって?

SDGs カフェ 買い物編

リモート座談会より

12 つくる責任 つかう責任



環境のことを考え、より環境に負荷の少ない買い物をする人のことをグリーンコンシューマーといいます。そうした人が増えることで店は環境にやさしい商品を揃え、企業は製品の開発段階から環境の配慮をするようになり、また「買い物で社会を変える」という意識を持ち日々の消費行動を決めることをシカム 倫理的消費といえます。そんなエコなおしゅべり会をのぞいてみました。

★どんな社会でどんな暮らしがしたいか、買いたい物はその意思表示の手段でもあると思うのよ。皆さんが心掛けていてくれること、教えて。

★食品添加物が少ないもの、遺伝子組み換えでない食品を食べたいから表示をよく見て選んでいるわ。値段がちよっと高いけど、そのメーカーを応援することになると思ってる。

★オーガニックな野菜を買おうと安全なうえに皮まで食べられて、ごみも減らせるよね。

★食品ロスにならないように、スーパーでは手前の消費期限が短い商品から取るようにしています。

★シャンプーや洗剤はいつも同じものを購入して詰め替えて、少しでもごみを減らせるようにしているし、トイレットペーパーやティッシュは

再生紙のものを選んでいるよ。日本って、森林資源の消費大国なんですよ。コピー用紙はFSC認証適正な森林管理につけられる認証されているものを選びたいよ。

★なるべく使い捨てのものは使いたくない、と思っていたけど、コロナ禍で不織布マスクや、除菌シートなどを使わざるを得ないのが残念でもある。

★ネット購入だと便利だけど、輸送に燃料使うし、梱包のごみが出るのでなるべく近くで買うようにしているわ。

★洗濯はさみや物干しハンガーはオールステンレス製を利用して。プラスチック製は安いけど劣化して割れるとごみになるから。

★衣類や日用品はブラフリーのものを選んでるの。マイクプロラスチックとか不安で…。そういえば食器洗いに愛用していたアクリル毛糸のたわし、繊維がマイクプロラスチックになるのよね。みんなさん食器洗いはどうしてるの？私はガラ紡の木綿の糸で織られた布を使っているわ。

★ガラ紡って何？

★和式の紡ぎ糸で、湯洗いだけで洗剤不要。この布の販売元は、省エネや自然保護、環境汚染の防止に奉仕するとのコンセプトを掲げていて、そういう会社は応援したくなるでしょ。

★たわしといえば、私、へちまを育てて、昔ながらのへちまのたわしを作ってみたいんだけど。

★えっ、いいわね。グリーンカーテンにもなる！

このあとへちま栽培の話で盛り上がりました



地場産は輸送エネルギーが少ない

グリーンコンシューマー10原則

- ① 必要なものを必要な量だけ買う
- ② 長く使えるものを選ぶ
- ③ ごみの排出の少ないものを選ぶ
- ④ 資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
- ⑤ 化学物質の影響の少ないものを選ぶ
- ⑥ 自然と生物多様性を損なわないものを選ぶ
- ⑦ 近くで生産 製造されたものを選ぶ
- ⑧ 生産者の労働に對等なお金が支払われるものを選ぶ
- ⑨ リサイクルされたものを選ぶ
- ⑩ 環境問題に熱心なメーカーや店を選ぶ

グリーンコンシューマーガイドより

## 令和3年度 自然環境保全活動

### 森林保全活動



市指定の風致地区の民有地竹林を対象として、美田多地区の森林保全活動を2010年から行っています。

枯れた竹や倒れかかっている竹などを間伐し、自然の景観を維持するとともに、間伐した竹は有効利用を図っています。10月から翌年3月までの毎月第3土曜日を活動日とし、今年度は、延べ約160名の参加がありました。

チェーンソーや鋸・鉋を利用して、竹や雑木を間伐、切断、枝打ちし、処理施設に搬入しています。

また、間伐竹の一部は、花器や玩具などに有効活用しています。



### 那珂湊漁港ごみ除去活動



プラスチック類による海洋汚染の抑制に向けて、9月、2月に行いました。参加者：延べ16名  
多くのごみが捨てられてあり、地元自治会と協働で行いました。ごみ投棄防止の対策も求められます。

### 休耕地有効利用



休耕地の有効利用として、地主の協力により、そばやジャガイモの栽培を行っています。参加者：延べ54名  
収穫量：そば39kg  
ジャガイモ コンテナ約6箱  
収穫したジャガイモは、3箇所の子ども食堂に寄贈しました。

### 多良崎城跡公園の篠竹刈り・自然観察会活動

市指定の史跡・多良崎城跡の景観を維持するために、繁茂している篠竹の刈り取り活動を2010年から行っています。また、貴重な山野草も多く、5月には自然観察会を行っています。

11月28日から始めた篠竹の刈り取り作業は年度末まで行う予定です。今年はコロナ禍の影響で人の出入りが減少したためか、ごみも少なく、台風による倒木なども減り、作業は比較的スムーズに進みました。今年の刈り取り区画は、三の郭の南西斜面から5年前に刈り取った烽火台手前を行いました。初回は倒木を搬出し、常緑低木、蔦、フジツルを伐採し篠竹を150本ほど刈り取りました。刈り取った篠竹は農業用・園芸用の支柱として利用される方もいます。

今年度の自然観察会は、コロナ禍のため中止にしました。篠竹を伐採し日光が地面まで差し込むようになったので、次の自然観察会には、より多くの山野草が観察できそうだと楽しみにしています。



~~~~~ ひたちなか市の環境を良くする会 事業所会員の紹介 ~~~~~

|                                                          |                                                    |                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                           |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>人と自然への思いやりを大切に<br/><b>勝田環境</b><br/>KATSUTA KANKYO</p> | <p>社会福祉法人<br/><b>新世会</b><br/>いきい苑</p>              | <p>リコーインダストリー(株)<br/><b>勝田事業所</b></p> <p>インクジェットヘッド トンナープリンタ<br/>ひたちなか市武田1060<br/><a href="http://www.industry.rioh.co.jp">www.industry.rioh.co.jp</a></p> | <p>私たちは、<br/>美しい地球を次の世代へ!</p> <p>のスローガンのもとに、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。<br/>徳日立製作所水戸事業所</p>                                                                               | <p><b>KOMATSU</b> コマツ 茨城工場<br/>ひたちなか市長野169-48<br/><a href="http://www.komatsu.co.jp/">http://www.komatsu.co.jp/</a></p>                                                                                                                              | <p><b>Bio Power</b><br/>木質バイオマス発電所(株) バイオパワー勝田<br/>ひたちなか市高野1974-1<br/>TEL029-270-3341</p> |
| <p>はなのお幼稚園<br/>Hananoya Kindergarten</p>                 | <p>マルハニチロシーフーズ株式会社</p> <p>ひたちなか市和田町3丁目13400番地2</p> | <p><b>HiKOKI</b></p> <p>工機ホールディングス(株)</p>                                                                                                                  | <p>廃棄物の中間処理施設</p> <p><b>KATSUTA</b><br/>株式会社 <b>カツタ</b><br/>ひたちなか市高野1968-2<br/>TEL (029) 270-3711代<br/><a href="http://www.eco-katsuta.com/">http://www.eco-katsuta.com/</a></p> | <p>ガーデン・エクステリアのデザイン・施工</p> <p><b>Maki planning</b><br/><a href="http://www.mams-garden.com/">http://www.mams-garden.com/</a></p> <p>プロが選ぶガーデン雑貨の専門店</p> <p><b>Mam's garden</b><br/><a href="http://www.makipla.com/">http://www.makipla.com/</a></p> |                                                                                           |